

もと
元ホームレスの方にイラストを描いて
いただきました。



かた
ホームレスの方や
い
かか
かたがたなど
生きづらさを抱えた方々等

だれひとり と のこ
誰一人取り残さない社会に

かた なん い にちじょうせいかつ
ホームレスの方や、何らかの生きづらさにより日常生活を
いとな こんなん かたがた かたがた たい さべつ
営むことが困難な方々がいます。そうした方々に対する差別や
など じけん お しみん みなさま ごきょうりょく
いやがらせ等の事件も起きています。市民の皆様の御協力もい
だれひとり と のこ しゃかい じつげん
ただきながら、誰一人取り残さない社会を実現させましょう。



じむぎょくちょう たけしたよしき
事務局 長 竹下義樹

こうれい ひやと しごと ねと ばしよ うしな ひと かてい いばしよ
高齢になって日雇いの仕事ができなくなり、寝泊まりする場所を失った人。家庭に居場所がなくて、
ろじょう お ひと ひと のじゅくせいかつ にんげん そんげん じぶんじしん
路上まで追いやられてしまった人。そんな人たちが野宿生活で人間としての尊厳や自分自身を
たいせつ きも うしな わたし きょうとし ただんたい れんけい のじゅくしゃ
大切にしている気持ちを失っていきます。私たちは、京都市や他団体と連携して野宿者のアパート
にゆうきょ しえん しき つう もとのじゅくしゃ こうりゅう はか すこ じぶん
入居を支援したり、四季のイベントを通じて元野宿者の交流を図ったりしながら、少しずつ自分
らしさや尊厳を取り戻していくお手伝いをしています。
のじゅくしゃ しゃかい い けいけん せんばい せんばい こえ みみ
野宿者は社会の生きづらさをたくさん経験した先輩です。そんな先輩たちの声にも耳
かたむ だれ い しゃかい じつげん
を傾け、誰もが生きやすい社会を実現しましょう。

きょうとじりつしえん
京都自立支援バックアップセンター



京都市
CITY OF KYOTO



京都市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

京都市保健福祉局福祉のまちづくり推進室
(TEL: 075-222-3527)

令和7年8月発行 京都市印刷物第071244号